

株式会社 ストリーム
第24期 2023年1月期
決算関連資料

2023年3月24日 (金)

東証スタンダード コード : 3071
<https://www.stream-jp.com/>

目 次



1. ストリームグループについて	...	3 P
ストリーム会社概要	...	4 P
ストリーム会社沿革	...	5 P
ストリームグループ概要	...	6 P
インターネット通販事業 外部サイト構成	...	7 P
ストリームグループ事業展開 (インターネット通販, ビューティー&ヘルスケア, その他)	...	8-9,13-14 P
家電量販店4社 業績推移 (2020年~2022年)	...	10 P
『イーベストPC・家電館 楽天市場店』 楽天SOY2022受賞, 『ecカレント』 ANA Mall出店	...	11-12 P
2. 第24期決算概要	...	15 P
第24期 連結損益計算書概要、営業利益増減分析	...	16-17 P
第24期 連結貸借対照表概要	...	18 P
第24期 連結キャッシュ・フロー	...	19 P
第24期 連結四半期 会計期間別業績	...	20 P
第24期 セグメント別業績、各事業部門 商品別業績	...	21-22 P
株式会社 エックスワン トピックス	...	23 P
3. 第25期 業績・配当予想	...	24 P
第25期 (2024年1月期) 連結業績予想・配当予想	...	25-26 P
※参考資料	...	27-30 P

1. ストリームグループについて

ストリーム会社概要



■ 社名	: 株式会社 ストリーム
■ 本社所在地	: 〒105-0004 東京都港区新橋6-17-21 住友不動産御成門駅前ビル5F
■ 設立日	: 1999年7月23日
■ 2007年2月	: 東証マザーズ株式公開
■ 2018年6月	: 東証第二部へ市場変更
■ 2022年4月	: 東証スタンダードへ移行
■ 役員	
代表取締役社長	齊藤 勝久
取締役	斉 向東
取締役	右田 哲也
取締役	(※) 小手川 大助
常勤監査役	橋本 博人
監査役	(※) 露口 洋介
監査役	(※) 西 圭輔
	(※) 社外取締役・社外監査役

■ 資本金	: 924,429,500 円
■ 発行済株式数	: 28,525,000 株
■ 連結従業員数	: 90名
■ URL	: https://www.stream-jp.com/
＜主な事業内容＞	
■ インターネット通信販売事業	
■ 化粧品・健康食品及び生活必需品の販売事業	
＜株主の状況＞	
	※2023年1月末現在
■ 株主数	: 16,981名
大株主	
劉 海濤	5,680,000 株 (20.81%)
株式会社ヤマダデンキ	5,660,000 株 (20.74%)
水谷 智	624,300 株 (2.29%)
王 文寿	470,000 株 (1.72%)
安田 勝彦	242,000 株 (0.89%)
日本システム開発株式会社	230,000 株 (0.84%)
	()は、自己株式(1,236,500株)を控除した持株比率

ストリーム会社沿革



1999年 7月	文京区湯島にて (株)ストリーム設立
2000年 11月	千代田区外神田へ本社移転
2002年 1月	ECサイト「Sunshine」を「ecカレント」としてリニューアル インターネット通販に本格参入
2002年 11月	「上海ストリーム」を中国上海市に設立
2005年 8月	(株)ベスト電器と業務提携及び資本提携に係る「基本合意書」を締結
2005年 9月	(株)ベスト電器との「フランチャイズ契約」を締結、家電販売を本格的に開始
2007年 2月	東京証券取引所「マザーズ市場」へ株式上場
2009年 2月	(株)イーベストの全株取得し子会社化
2009年 3月	(株)特価COM設立 (株)ストリーム80%・(株)ソフトクリエイト20%
2011年 11月	港区芝へ本社移転 「港区芝2-7-17 住友芝公園ビル14階」
2014年 1月	第三者割当による新株式発行 7,150株・新株予約権発行715個「増資後資本金 769,775,000円」
2014年 1月	「上海ストリーム」の全株式を譲渡
2014年 2月	(株)エックスワンの株式80%を取得し子会社化
2014年 9月	新株予約権行使 「発行済株式の総数 28,525,000株」 「増資後資本金 924,429,500円」
2018年 5月	(株)イーベスト及び(株)特価COMを(株)ストリームに吸収合併
2018年 6月	東京証券取引所マザーズ市場から市場第二部へ市場変更
2021年 3月	港区新橋へ本社移転 「港区新橋6-7-21 住友不動産御成門駅前ビル5階」
2022年 4月	東京証券取引所市場第二部から新市場区分のスタンダード市場へ移行

ストリームグループ概要 (2023年1月末現在)



ストリームグループ

株式会社 ストリーム

- 1999年7月設立
- ・インターネット通販
家電・PC(周辺)
- ・各種販売支援、3PL
- ・レンタル

株式会社 エックスワン

- 1987年10月設立
- ・化粧品・健康食品
開発・販売



インターネット通販事業

その他事業

ビューティー&
ヘルスケア事業

グループ連結従業員総数 90名

インターネット通販事業 外部サイト構成



■外部サイト数: 14 (2023年1月末現在)

ストリーム 外部サイト

Amazon
マーケットプレイス

楽天市場

Yahoo!
ショッピング

au PAY
マーケット

ANA Mall

EC CURRENT

EC CURRENT

EC CURRENT

EC CURRENT

EC CURRENT

@-BEST

@-BEST

@-BEST

@-BEST

特価COM

特価COM

特価COM

特価COM

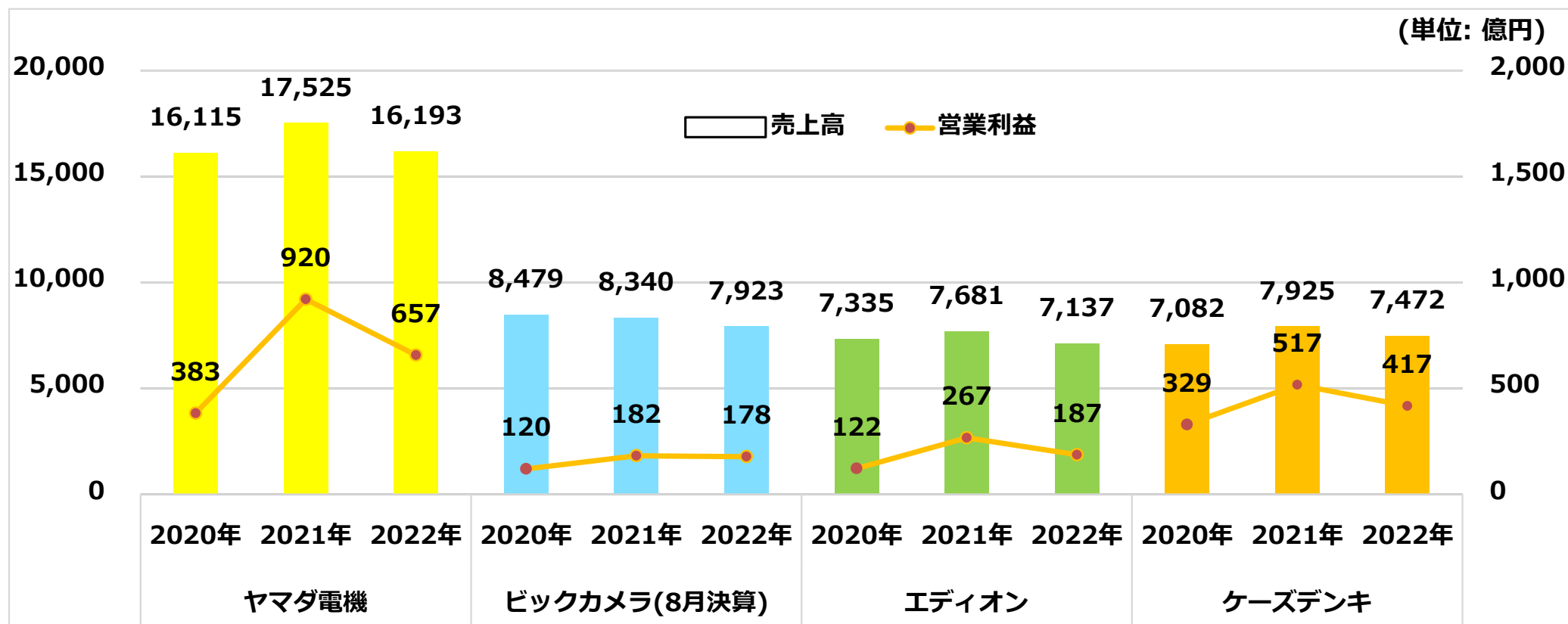
Ones mart

ストリームグループ事業展開



- ◆オリジナルサイトの集客及び新規顧客獲得のマーケティング活動
売れ筋商材の確保とアイテム数の充実による在庫の適正化
- ◆「楽天市場」等外部サイトにおいて、コスト、効果を意識した
販売促進イベントへの積極的参加
- ◆スマートフォンファースト方針のもと、自社及び外部サイトでの
大型家電の配送設置サービスの更なる展開
- ◆PB商品の開発、化粧品等家電商品以外のアイテム数増加による
一層の売上確保
- ◆レンタル事業の品揃えの充実、ユーザビリティを高める施策による
認知向上及び新規顧客獲得の為、販路拡大(DMMいろいろレンタル)

家電量販店4社 業績推移 (2020-2022年 (3月期))



2022年の家電小売市場規模は前年から2.3%減の7兆円となった。分類別に見ると冷蔵庫、洗濯機、エアコン等から構成される大型生活家電は前年の規模を上回った。AV関連製品は、高需要期からの買い替えが一巡したと見られ、前年から減少となった。テレワーク需要からの反動減に加え、半導体不足の影響を受けたIT関連製品も前年の規模を下回った。インターネット販売は成長を維持し、家電小売市場の金額構成比は前年比0.8ポイント増の20.4%。(GfKジャパン調べ)

『イーベストPC・家電館 楽天市場店』 楽天SOY2022受賞 (2023年1月)

- 「楽天ショップ・オブ・ザ・イヤー (SOY)」とは
「楽天市場」に出店する全国約5万店舗の中から、会員による人気投票や売上等を総合的に評価し、ベストショップを選出する「楽天市場」の最も栄えある賞

『イーベストPC・家電館 楽天市場店』は、生活家電部門ジャンル大賞&総合5位受賞
楽天ショップ・オブ・ザ・イヤー受賞は2018年から5年連続10度目

- 『イーベストPC・家電館 楽天市場店』について
家電・パソコン・AV・ブランド・時計・生活用品等、豊富な商品、
長期保証や家電設置等の充実したサービスを提供
2023年7月に、「楽天市場」に出店して23周年を迎える



『ecカレント』 「ANA Mall」 出店 (2023年1月)

■ 『ecカレント ANA Mall店』

掃除機、冷蔵庫などの生活家電をはじめ、パソコン、プリンター、オーディオ、カメラなど約150,000点を掲載

■ 「ANA Mall」 について

約3,800万人のANAマイレージクラブ会員を有するANAグループが運営する、“旅と日常がつながるECモール”をコンセプトにした、新しいインターネットショッピングモール

ANAのマイルが貯まる・使えるECモールとして展開し、ANAグループの直営店に加え、パートナー企業による国内有数のショップも出店



◆会員事業

- WEB会議アプリを用いたオンラインセミナーの強化

◆新たな店舗販売チャネルの展開

- 直営店「エックスリ्यूクス横浜」出店 (2022年4月)

◆ブランディングの推進

- 直営店舗「サロン・ドウ・インナツプ青山」スタジオからSNSを利用した情報発信/国内外向けライブコマース

◆新製品開発

- XLUXESシリーズ リニューアル (美容液、化粧水、ヘアケア)

各種販売支援、3PL事業

◆物流支援サービス(3PL)の本格的事業化

- 「e cカレント」等インターネット通販サイト運営で培ってきたノウハウを基に、物流倉庫・受注管理・出荷の包括的な物流支援サービス(3PL: 3rd Party Logistics)の強化

ECサイト運営 23年の実績・信頼

ECサイト運営から商品出荷までサポート

ストリームの3PL (包括的物流支援サービス)

当日受けた注文は、基本的に当日中に発送するのが当社のコンセプトであり、商品管理から各 ECモールとの付き合い方まで、ECで実績を持つ当社だから行えるワンストップサービスが強みです。

早く、確実にお客様のお手元に届けるために
自社物流の強みを活かしローコストオペレーションで運営しています。



<イーベスト PC・家電館 楽天市場店 >



楽天ショップ・オブ・ザ・イヤー 2022
生活家電部門ジャンル大賞、総合賞(5位)受賞

楽天市場の各ジャンルのベストショップに贈られるジャンル賞より生活家電ジャンル大賞と、楽天市場55,000以上のショップの中からベスト 10 に輝いたショップに贈られる総合賞を受賞しました。

※イーベストは、株式会社ストリームが運営する家電通販サイトです。



お気軽にご相談ください!

<https://www.stream-jp.com/business/3pl/>

ストリーム 3PL



2023年2月24日発行
「日本ネット経済新聞」
3PL, 楽天SOY受賞広告

2. 第24期 決算概要

第24期 連結損益計算書 概要

(単位: 百万円)	第23期 2022年1月		第24期 2023年1月		対前年	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
売上高	30,315	100.0%	30,212	100.0%	△102	△0.3%※
売上総利益	6,705	22.1%	5,526	18.3%	△1,178	△17.6%
販売費及び一般管理費	6,009	19.8%	5,143	17.0%	△865	△14.4%
営業利益	695	2.3%	382	1.3%	△313	△45.0%
経常利益	678	2.2%	366	1.2%	△311	△46.0%
親会社株主に 帰属する当期純利益	518	1.7%	218	0.7%	△300	△57.9%

※収益認識に関する
会計基準の適用前
比較での売上高は、
対前年同期4.3%増

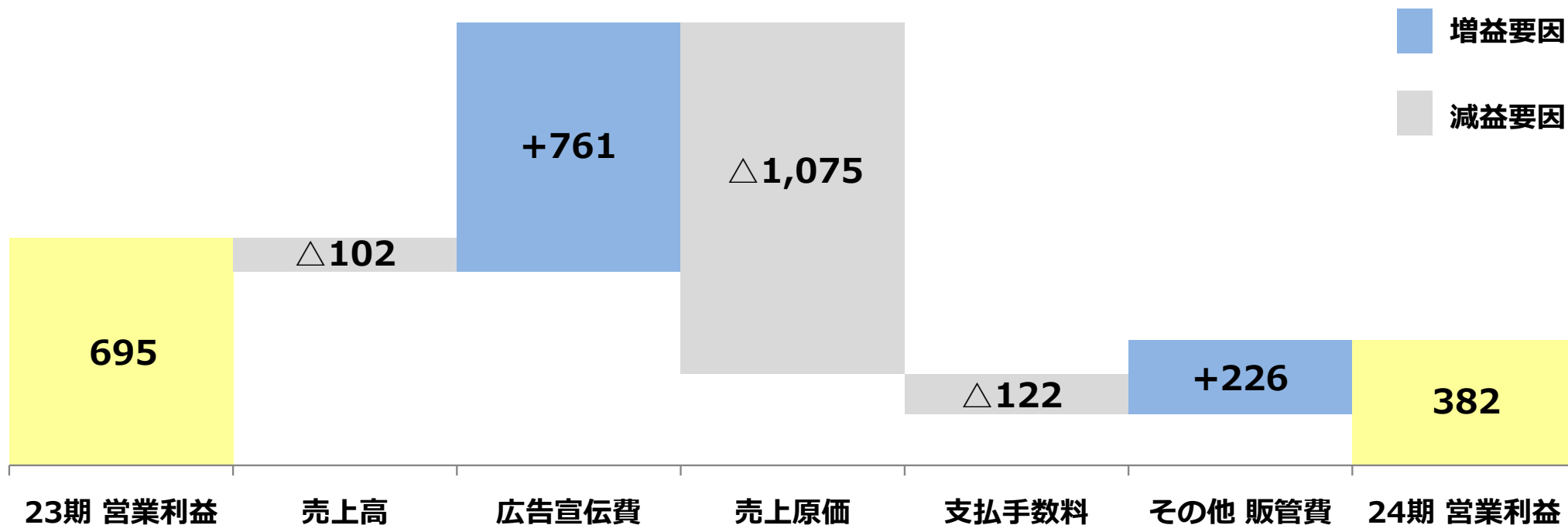
トピックス

- ・ポイント等の効果的な販促施策の展開により、洗濯機や理美容家電、HDD等のPC周辺機器、スマートフォン等好調に推移し売上高は前年比同等の実績を維持した。
- ・消費者の節約志向に伴う競合他社との価格競争による粗利益の低下等により、前年同期比で減益となった。

第24期 連結営業利益 増減分析 (前期比)



(単位: 百万円)



・ 減益要因 : 売上原価、支払手数料等の増加

第24期 連結貸借対照表 概要



資産の部

(単位: 百万円)	第23期 2022年1月	第24期 2023年1月	増減額
流動資産	6,664	5,459	△1,204
固定資産	977	901	△75
(有形固定資産)	166	146	△19
(無形固定資産)	363	346	△17
(投資その他の資産)	446	408	△38
資産合計	7,641	6,360	△1,280

負債純資産の部

(単位: 百万円)	第23期 2022年1月	第24期 2023年1月	増減額
流動負債	4,435	3,114	△1,321
固定負債	320	248	△72
負債合計	4,755	3,362	△1,393
純資産	2,885	2,998	112
(株主資本)	2,818	2,966	147
負債純資産合計	7,641	6,360	△1,280

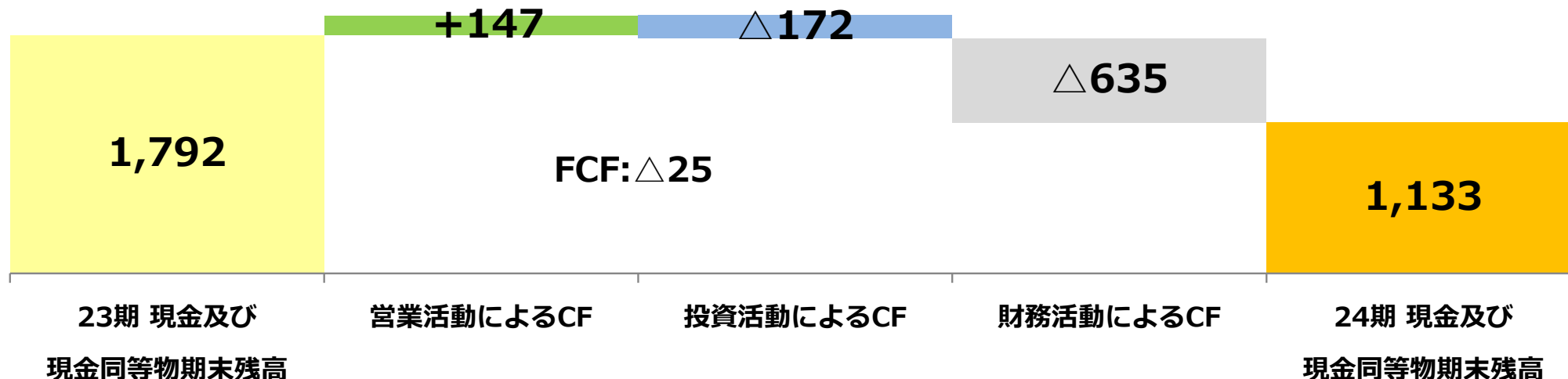
トピックス

- ・資産は、現金及び預金658百万円減少、売掛金422百万円減少、商品116百万円減少により、前連結会計年度末に比べ1,280百万円減少
- ・負債は、買掛金815百万円減少、短期借入金未465百万円減少、長期借入金（1年内返済予定の長期借入金を含む）71百万円減少により、前連結会計年度末に比べ1,393百万円減少

第24期 連結キャッシュ・フロー



(単位: 百万円)



- ・ 営業活動の結果増加した資金は、147百万円（前年同期は718百万円増加）で、収入の主な内訳は、税金等調整前当期純利益337百万円、非資金項目である減価償却費163百万円及び減損損失26百万円、売上債権の減少額422百万円、棚卸資産の減少額100百万円、支出の主な内訳は、仕入債務の減少額815百万円、法人税等の支払額94百万円
- ・ 投資活動の結果使用した資金は、172百万円（前年同期は201百万円使用）で、支出の主な内訳は、有形固定資産の取得による支出25百万円、無形固定資産の取得による支出127百万円
- ・ 財務活動の結果使用した資金は、635百万円（前年同期は118百万円増加）で、支出の主な内訳は、短期借入金の純減額465百万円、長期借入金の返済による支出71百万円、配当金の支払額81百万円

第24期 連結四半期 会計期間別業績



(単位: 百万円)	第24期 2023年1月 1Q実績	第24期 2023年1月 2Q実績	第24期 2023年1月 3Q実績	第24期 2023年1月 4Q実績	第24期 2023年1月 累計実績	第24期 2023年1月 予算	対予算 増減率
売上高	8,211	7,347	6,691	7,961	30,212	31,629	△4.5%
売上原価	6,716	6,059	5,426	6,483	24,685	26,014	△5.1%
売上総利益	1,495	1,287	1,265	1,477	5,526	5,614	△1.6%
販売費及び 一般管理費	1,335	1,294	1,186	1,327	5,143	5,272	△2.4%
営業利益	159	△6	79	150	382	341	12.1%
経常利益	160	△18	69	154	366	315	16.1%
親会社株主に帰属 する当期純利益	119	△9	51	57	218	197	10.2%

第24期 セグメント別業績



(単位: 百万円)	インターネット通販事業		ビューティー&ヘルスケア事業		その他事業	
	金額	対前年増減率	金額	対前年増減率	金額	対前年増減率
売上高	28,950	0.3%※	844	△13.4%※	516	△8.4%
営業利益	761	△21.3%	△95	-	70	15.8%

※収益認識に関する会計基準の適用前比較での売上高は、対前年同四半期比4.5%増

※収益認識に関する会計基準の適用前比較での売上高は、対前年同四半期比8.0%増

第24期 各事業部門 商品別業績



インターネット通販事業 商品カテゴリ別売上高

(単位: 百万円)	家電	パソコン	周辺機器/デジカメ	その他	合計
第24期 2023年1月	16,647	3,146	7,988	1,167	28,950
第23期 2022年1月	16,580	3,281	7,858	1,130	28,851
増減率	0.4%	△4.1%	1.7%	3.3%	0.3%

ビューティー&ヘルスケア事業 商品カテゴリ別売上高

(単位: 百万円)	パーソナルケア(化粧品)	ヘルスケア(健康食品)	その他	合計
第24期 2023年1月	447	241	155	844
第23期 2022年1月	541	302	132	975
増減率	△17.4%	△19.9%	△17.6%	△13.4%

株式会社 エックスワン トピックス



2022年 11月	3種のハイブリッド ヒト幹細胞培養液を配合した コンディションを整え守りぬく化粧水 「エックスリュークス ダーマ リジュービネイター」新発売
12月	3種のハイブリッド ヒト幹細胞培養液を配合した贅沢な高機能美容クリーム 「エックスリュークス ブライトダーマクリーム」発表



『エックスリュークス ダーマ リジュービネイター』



『エックスリュークス ブライトダーマクリーム』



3. 第25期 業績・配当予想

第25期（2024年1月期）連結業績予想

単位：百万円

(単位: 百万円)	第24期 実績	第25期 予想	対前年 増減率
売上高	30,212	32,856	8.7%
営業利益	382	524	36.9%
経常利益	366	505	37.9%
親会社株主に帰属する 当期純利益	218	341	56.7%

第25期 配当予想



	第24期 2023年1月		第25期 2024年1月(予想)			
	期末	年間合計	期末	年間合計	対前年	
					増減額	増減率
1株当たり 配当金(単位:円)	3	3	3	3	0	0%
配当金総額(連結) (単位:百万円)	81	81	-	-	-	-
配当性向(連結)		37.5%		23.9%	-	△13.6%
純資産配当率(連結)		2.8%				

配当 基本方針

- ・ 企業体質の強化と将来の事業展開のために内部留保を確保しつつ、配当していく。
- ・ 業績の動向及び財務状況並びに今後の事業展開のための内部留保等を勘案した結果、24期について、23期と同じ1株当たり3円の配当を決定。

參考資料

第20期～第24期 連結業績 推移

単位：百万円

科 目	第20期	第21期	第22期	第23期	第24期
	2019年1月	2020年1月	2021年1月	2022年1月	2023年1月
売上高	22,626	23,409	28,067	30,315	30,212
売上原価	17,468	18,081	21,987	23,610	24,685
売上総利益	5,157	5,327	6,080	6,705	5,526
販売費及び 一般管理費	5,139	5,165	5,418	6,009	5,143
営業利益	17	162	661	695	382
経常利益	6	143	639	678	366
親会社株主に帰属 する当期純利益	△120	71	570	518	218

第20期～第24期 連結貸借対照表 推移

単位：百万円

科 目	第20期	第21期	第22期	第23期	第24期
	2019年1月	2020年1月	2021年1月	2022年1月	2023年1月
流動資産	4,198	4,527	5,142	6,664	5,459
現金及び預金	585	661	1,394	1,792	1,133
売掛金	1,315	1,097	1,319	1,908	1,486
商品	2,183	2,579	2,316	2,819	2,703
固定資産	959	877	930	977	901
有形固定資産	169	151	152	166	146
無形固定資産	358	322	320	363	346
投資その他資産	430	402	457	446	408
資産合計	5,157	5,404	6,072	7,641	6,360
流動負債	3,272	3,494	3,270	4,435	3,114
買掛金	1,578	1,880	1,359	2,533	1,717
固定負債	159	106	435	320	248
負債合計	3,432	3,600	3,705	4,755	3,362
株主資本	1,657	1,728	2,299	2,818	2,966
資本金	924	924	924	924	924
資本剰余金	876	876	876	876	888
利益剰余金	9	80	650	1,169	1,306
自己株式	△152	△152	△152	△152	△152
純資産	1,725	1,803	2,367	2,885	2,998
負債純資産合計	5,157	5,404	6,072	7,641	6,360

第20期～第24期 連結販売費及び一般管理費 主な費目 推移

単位：百万円

科 目	第20期	第21期	第22期	第23期	第24期
	2019年1月	2020年1月	2021年1月	2022年1月	2023年1月
荷造及び発送費	627	672	957	955	855
給料手当及び賞与	808	868	893	874	912
賞与引当金繰入額	18	△6	4	4	4
広告宣伝費	1,344	1,390	1,614	2,227	1,466※
支払手数料	392	392	479	521	643
販売手数料	918	842	519	497	266※
ポイント引当金繰入額	△8	△1	△0	0	-※

※当社グループが運営するポイント制度において、従来、顧客に付与したポイントの使用に備えるため、将来使用されると見込まれる額をポイント引当金として計上し、その引当金繰入額を販売費及び一般管理費の広告宣伝費として計上しておりましたが、収益認識に関する会計基準等の適用に伴い、付与したポイントを履行義務として識別し、売上高から控除する方法に変更しております。

他社が運営するポイント制度に係る負担金について、従来は販売費及び一般管理費の広告宣伝費として計上しておりましたが、収益認識に関する会計基準等の適用に伴い、第三者のために回収する金額として、ポイント負担金を控除した純額で収益を認識する方法に変更しております。

販売手数料等の顧客に支払われる対価について、従来は販売費及び一般管理費として計上しておりましたが、収益認識に関する会計基準等の適用に伴い、変動対価として売上高から控除する方法に変更しております。

上記変更により、2023年1月期 販売費及び一般管理費の主に広告宣伝費、販売手数料が減少しております。

本説明資料に含まれる将来の見通しに関する部分は、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、さまざまな要因の変化などによりこれらの見通しと異なる場合がありますことをご了承ください。

【IRに関するお問い合わせ先】
（株）ストリーム 管理本部
<https://www.stream-jp.com/contact/>